

学校名	福島県立船引高等学校	校長	伊豆 幸男
住 所	福島県田村市船引町船引字石崎 1 5 番地の 3		
T E L	0247-82-1511	URL	http://www.funehiki-h.fks.ed.jp/

船引高校と小高産業技術高校とのドローン交流会

【取組の概要】

平成29年12月3日（日）、小高産業技術高校のロボット研究部の1・2年9名が船引高校を訪れ、船引高校ドローンチームの12名とドローン交流会を実施しました。

小高産業技術高校は文部科学省からSPHの指定を受け活動しています。

船引高校生は、田村市と慶應義塾大学との連携協力協定における「ドローン特別講座」で学んだドローンの操作技術や安全性の知識等を小高産業技術高校ロボット研究部のみなさんに伝えました。最初、船引高校からドローンについて、プロジェクターを使用して説明した後、5班に分かれて、ドローンの操作のステップを学び、船引高校生が実演をしながら教えました。小高産業技術高校ロボット研究部のみなさんもすぐに慣れ、とても上手にドローンを操っていました。最後は、校庭でドローンを使用して集合写真を撮りました。1時間30分程度の短い時間でしたが、両校の生徒たちは意気投合し、大変充実した交流会となりました。

○船引高校生によるドローンの説明

校庭や中庭で撮影した学校紹介の動画、田村市の防災訓練の時に撮影した動画、田村市で行われた音楽フェスの動画を見ていただきました。

また、ドローンの飛行禁止区域や安全面への配慮の重要性などについて説明しました。



○ドローンの操作練習

ステップを踏み、船引高校生がお手本を見せながら、操作方法を教えました。小高産業技術高校ロボット研究部のみなさんもすぐに慣れ、ドローンの操作が上手になりました。



▲ドローンで練習風景を撮影



▲バインドして、操作開始

○記念撮影



▲ドローンで集合写真を撮影

□交流会に参加した生徒の声

○船引高校の生徒より

小高産業技術高校の方に教えることは、自分にとっても、とても勉強になると思いました。

○小高産業技術高校の生徒より

ドローンを思う存分操縦でき、とても楽しく充実した交流会でした。

【ドローン特別講座及びSPHについては、下記のWebをご覧ください。】

○ドローン特別講座

- ・ うつくしま教育通信 Vol. 161 (<http://www.pref.fks.ed.jp/maimaga/backnumber.html>)
- ・ 船引高校のWebページ (http://www.funehiki-h.fks.ed.jp/?page_id=106)

○SPH（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール）

- ・ 福島県教育庁高校教育課のWebページ (<http://www.koukou.fks.ed.jp/>)
- ・ 小高産業技術高校のWebページ (<http://www.odakasangyogi-jutsu-h.fks.ed.jp/>)

